

南あわじ市  
子ども・子育て支援事業計画作成のためのアンケート調査  
集計結果より



# 「南あわじ市子ども・子育て支援事業計画」作成のためのアンケート調査

## 1. アンケート調査実施の目的

- 子ども・子育て支援事業計画には、計画期間（5年間）における幼児期の学校教育・保育、地域の子育て支援について、区域ごとに「量の見込み」と「確保の内容」・「実施時期」を記載することになります。  
「量の見込み」＝「現在の利用状況」＋「今後の利用希望」 → 住民に対して利用希望を調査
- 子育て・子ども支援新制度では、住民の利用希望の把握の必要性が高く、子どもの数、保護者の教育・保育サービス等及び地域子ども・子育て支援事業の利用に関する意向などを勘案して計画作成するため、アンケート調査を実施します。

## 2. アンケート調査の実施内容

- 実施時期；平成 25 年 11 月（11/8～11/20）
- 調査対象；①就学前児童（0 歳～5 歳児）の保護者 1,000 人（無作為抽出）  
②就学児童（1～3年生の学童保育利用児童）の保護者 200 人
- 調査内容；①就学前児童
  - ・子どもの数、就労状況、教育・保育サービスの利用状況と希望、地域子ども・子育て支援事業の利用に関する意向など
  - ・新制度の3本柱「幼児期の学校教育」、「保育」、「地域の子育て支援」について国が示す必要項目を調査②就学児童
  - ・子どもの数、就労状況、放課後の過ごし方など
  - ・任意調査で、放課後児童クラブの4年生以上での利用希望を調査

## 3. 回収状況

調査の種類	配付数	回収数	回収率
就学前児童調査	1,000	952	95.2%
就学児童調査	200	194	97.0%

南あわじ市子ども・子育て支援事業計画作成のためのアンケート調査  
集計結果より

就学前児童

(対象：H25.4.1現在 0歳～5歳)

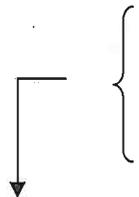


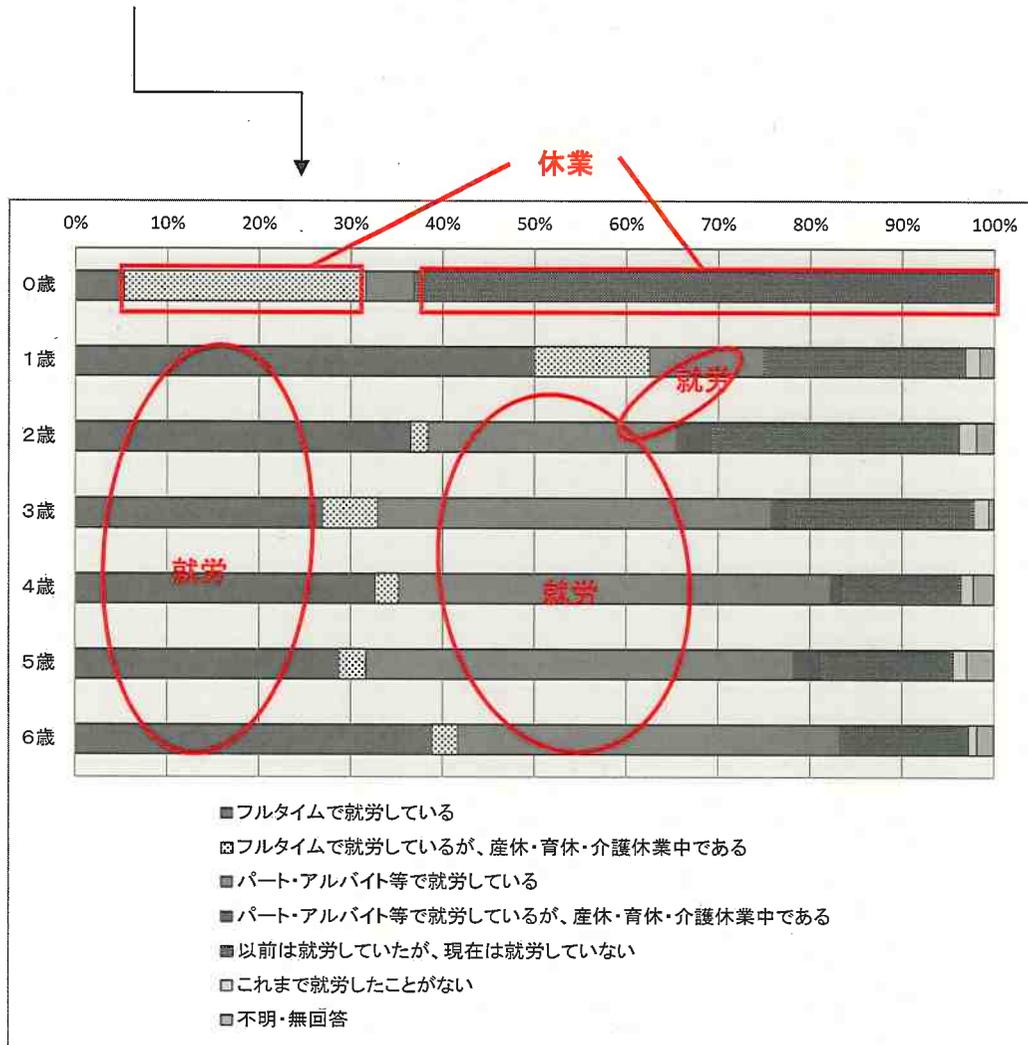
■就労状況（母親）（問11）

母親の就労状況は、全体では「フルタイムで就労している」が32.5%、「パート・アルバイト等で就労している」が40.9%という状況で、約7割以上の母親が何らかの形態で就労しています。

母親の就労状況を地域別にみると、「倭文」「伊加利」「三原倭文」「福良」「賀集」「北阿万」「阿万」「灘」が「フルタイムで就労している」「パート・アルバイト等で就労している」を合せて80%を超える地域であり、特に就労している母親が多い地域となっています。

	合計	Q11母親-就労状況							
		フルタイムで就労している	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労している	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	不明・無回答	
全体	952	32.5	4.4	40.9	1.6	16.9	1.4	2.4	
Q1居住地	広田	92	22.8	7.6	39.1	2.2	20.7	2.2	5.4
	倭文	40	40.0	2.5	42.5	0.0	15.0	0.0	0.0
	松帆	95	33.7	4.2	36.8	0.0	21.1	1.1	3.2
	湊	30	36.7	6.7	33.3	3.3	16.7	3.3	0.0
	津井	35	22.9	11.4	45.7	0.0	20.0	0.0	0.0
	丸山	9	55.6	0.0	22.2	0.0	22.2	0.0	0.0
	阿那智	14	35.7	7.1	38.6	7.1	21.4	0.0	0.0
	伊加利	7	57.1	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0
	西淡志知	21	23.8	0.0	19.0	0.0	42.9	9.5	4.8
	榎列	82	28.0	7.3	42.7	1.2	18.3	0.0	2.4
	三原倭文	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	八木	68	29.4	2.9	45.6	2.9	17.6	0.0	1.5
	市	98	39.8	6.1	32.7	2.0	18.4	1.0	0.0
	神代	60	28.3	1.7	48.3	5.0	13.3	1.7	1.7
	三原志知	17	52.9	5.9	23.5	0.0	5.9	5.9	5.9
	福良	67	40.3	1.5	41.8	0.0	14.9	0.0	1.5
	賀集	69	30.1	1.4	50.7	2.9	11.6	1.4	1.4
	北阿万	32	21.9	3.1	59.4	0.0	12.5	0.0	3.1
	潮善台	24	41.7	12.5	29.2	0.0	12.5	4.2	0.0
	阿万	50	28.0	2.0	52.0	0.0	12.0	4.0	2.0
灘	6	16.7	0.0	66.7	0.0	16.7	0.0	0.0	
沼島	7	42.9	0.0	14.3	0.0	28.6	0.0	14.3	
Q2子どもの年齢	0歳	19	5.3	26.3	5.3	0.0	63.2	0.0	0.0
	1歳	64	50.0	12.5	12.5	0.0	21.9	1.6	1.6
	2歳	52	36.5	1.9	26.9	3.8	26.9	1.9	1.9
	3歳	182	26.9	6.0	42.9	1.6	20.3	1.6	0.5
	4歳	309	32.7	2.6	46.9	1.3	12.9	1.3	2.3
	5歳	202	28.7	3.0	46.5	3.0	14.4	1.5	3.0
	6歳	108	38.9	2.8	41.7	0.0	13.9	0.9	1.9





母親の就労状況を年齢別にみると、「0歳」ではフルタイム、パート・アルバイト等問わず、就労している母親は10.5%ですが、「1歳」では62.5%に増加します。そして、「2歳」(63.5%)以降、次第にこの割合は高くなっています(「3歳」(69.8%)、「4歳」(79.6%)、「5歳」(75.2%)「6歳」(80.6%))。子どもを生む前後に休業し、子どもが1歳頃になり再び就労していることが伺えます。

#### ■今後の就労希望 (母親、パートアルバイト)

(問 12)

区分	0%	20%	40%	60%	80%	100%
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある (n=22)	5.4					
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない (n=73)	18.1					
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望 (n=277)	68.6					
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい (n=18)	4.5					
不明・無回答 (n=14)	3.5					
全体 (n=404)						

母親がパート・アルバイトで就労している場合、今後の就労希望では「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が68.6%で最も多く、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」(18.1%)、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」(5.4%)がつづいています。

■平日に受けさせたいサービス (問15)

平日に受けさせたいサービスは、全体では「認可保育所(園)【公立】」が39.1%が最も多くなっています。

平日に受けさせたいサービスを地域別にみると、「湊」「津井」「丸山」「西淡志知」では「幼稚園+幼稚園の預かり保育」が最も高く、「阿那賀」では「認定こども園」が最も高い状況となっています。「伊加利」では「幼稚園+幼稚園の預かり保育」「認定こども園」「認可保育所(園)【私立】」が同数となっています。

区分	0%	20%	40%	60%	Q15【最も】平日定期的にご利用させたい、したいサービス													
幼稚園 (n=17)	1.8				幼稚園 (通常の 就園時間 =原則午 前中の利 用)	幼稚園 +幼稚園 の預かり 保育  (通常の 就園時間 を延長し て預かる 事業のう ち定期的 な利用の み)	認可保育 所(園) 【公立】  (国が定 める最低 基準に適 合した施 設で都道 府県等の 認可を受 けたもの)	認可保育 所(園) 【私立】  (国が定 める最低 基準に適 合した施 設で都道 府県等の 認可を受 けたもの)	認定こども 園  (幼稚園 と保育施 設の機能 を併せ持 つ施設)	小規模な 保育施設  (国が定 める最低 基準に適 合した施 設で市町 村の認可 を受けた 定員概ね 6~19人 のもの)	家庭的保 育  (保育者 の家庭等 で5人以下 の子ども を保育 する事 業)	事業所内 保育施設  (企業が 主に従業 員用に運 営する施 設)	居宅訪問 型保育  (ベビー シッター のような 保育者が 子どもの 家庭で保 育する事 業)	ファミ リー・サ ポート・ センター  (くら ぶ)(地 域住民が 子どもを 預かる事 業)	その他	不明・無 回答		
幼稚園+幼稚園の預かり保育 (n=64)	6.7																	
認可保育所(園)【公立】 (n=372)	39.1																	
認可保育所(園)【私立】 (n=41)	4.3																	
認定こども園 (n=59)	6.2																	
小規模な保育施設 (n=8)	0.8																	
家庭的保育 (n=2)	0.2																	
事業所内保育施設 (n=14)	1.5																	
居宅訪問型保育 (n=2)	0.2																	
ファミリー・サポート・センター(くらぶ) (n=12)	1.3																	
その他 (n=2)	0.2																	
不明・無回答 (n=359)	37.7																	
全体 (n=952)																		
Q1居住地	952	1.8	6.7	39.1	4.3	6.2	0.8	0.2	1.5	0.2	1.3	0.2	1.3	0.2	37.7			
全体																		
広田	92	3.3	6.5	45.7	2.2	5.4	0.0	0.0	1.1	0.0	1.1	0.0	1.1	0.0	34.8			
倭文	40	0.0	0.0	40.0	5.0	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	2.5	0.0	2.5	0.0	50.0			
松帆	95	0.0	3.2	23.2	17.9	8.4	2.1	0.0	2.1	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	42.1			
湊	30	10.0	20.0	16.7	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	46.7			
津井	35	8.6	28.6	0.0	0.0	25.7	5.7	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	28.6			
丸山	9	11.1	33.3	22.2	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1			
阿那賀	14	0.0	21.4	0.0	7.1	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9			
伊加利	7	14.3	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.1			
西淡志知	21	9.5	57.1	0.0	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	19.0			
榎列	82	0.0	3.7	48.8	2.4	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	41.5			
三原倭文	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
八木	68	0.0	2.9	55.9	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.3			
市	98	1.0	3.1	45.9	1.0	5.1	2.0	1.0	4.1	0.0	1.0	0.0	1.0	0.0	35.7			
神代	60	1.7	3.3	60.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	28.3			
三原志知	17	0.0	17.6	41.2	0.0	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.4			
福良	67	1.5	3.0	35.8	6.0	10.4	1.5	1.5	0.0	0.0	1.5	0.0	1.5	0.0	38.8			
賀集	69	0.0	2.9	43.5	1.4	2.9	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	46.4			
北阿万	32	3.1	3.1	50.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.3			
潮美台	24	0.0	4.2	29.2	12.5	4.2	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	37.5			
阿万	50	0.0	2.0	56.0	0.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	2.0	34.0			
灘	6	0.0	0.0	66.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7			
沼島	7	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	71.4			

## ■ 土日、祝日におけるサービスの利用意向 (問 19)

◆ 土曜日の利用意向では、全体では「利用する希望はない」が47.0%と最も多くなっています。「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」は合わせて50.3%という状況で、5割程度が土曜日の利用意向があることが伺えます。

土曜日の利用意向を地域別にみると、「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を合わせて60.0%を超える地域は、「松帆」(62.4%)、「湊」(63.3%)、「津井」(60.0%)、「伊加利」(71.4%)、「西淡志知」(81.0%)、「三原志知」(64.7%)で、これらの地域で特に土曜日の利用意向が高いことが伺えます。

Q1居住地域	合計	Q19(1)土曜日の利用意向			
		利用する希望はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	不明・無回答
全体	952	47.0	19.3	31.0	2.7
広田	92	56.5	7.6	30.4	5.4
倭文	40	45.0	25.0	30.0	0.0
松帆	95	34.7	34.7	27.4	3.2
湊	30	33.3	43.3	20.0	3.3
津井	35	37.1	22.9	37.1	2.9
丸山	9	44.4	33.3	22.2	0.0
阿那賀	14	78.6	21.4	0.0	0.0
伊加利	7	28.6	14.3	57.1	0.0
西淡志知	21	19.0	33.3	47.6	0.0
榎列	82	57.3	17.1	24.4	1.2
三原倭文	1	100.0	0.0	0.0	0.0
八木	68	52.9	16.2	29.4	1.5
市	98	41.8	14.3	42.9	1.0
神代	60	50.0	18.3	31.7	0.0
三原志知	17	35.3	29.4	35.3	0.0
福良	67	43.3	16.4	37.3	3.0
賀集	69	49.3	11.6	31.9	7.2
北阿万	32	34.4	12.5	46.9	6.3
潮美台	24	66.7	8.3	25.0	0.0
阿万	50	60.0	20.0	20.0	0.0
灘	6	83.3	0.0	16.7	0.0
沼島	7	42.9	28.6	28.6	0.0

◆ 日曜・祝日の利用意向では、全体では「利用する希望はない」が66.0%と最も多くなっています。「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」は合わせて25.5%という状況となっています。

日曜・祝日の利用意向を地域別にみると、「ほぼ毎週利用したい」「月に1～2回は利用したい」を合わせて40.0%を超える地域は、「津井」(40.0%)、「丸山」(44.4%)、「伊加利」(42.9%)で、次いで「湊」(36.7%)や「八木」(35.3%)であり、これらの地域で特に土曜日の利用意向が高いことが伺えます。

Q1居住地域	合計	Q19(2)日曜・祝日の利用意向			
		利用する希望はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	不明・無回答
全体	952	66.0	3.0	22.5	8.5
広田	92	72.8	2.2	14.1	10.9
倭文	40	62.5	7.5	20.0	10.0
松帆	95	62.1	1.1	28.4	8.4
湊	30	56.7	10.0	26.7	6.7
津井	35	54.3	2.9	37.1	5.7
丸山	9	55.6	0.0	44.4	0.0
阿那賀	14	92.9	0.0	0.0	7.1
伊加利	7	57.1	0.0	42.9	0.0
西淡志知	21	61.9	14.3	19.0	4.8
榎列	82	79.3	1.2	14.6	4.9
三原倭文	1	100.0	0.0	0.0	0.0
八木	68	60.3	2.9	32.4	4.4
市	98	66.3	2.0	25.5	6.1
神代	60	65.0	1.7	25.0	8.3
三原志知	17	58.8	0.0	29.4	11.8
福良	67	65.7	3.0	25.4	6.0
賀集	69	62.3	4.3	15.9	17.4
北阿万	32	62.5	0.0	21.9	15.6
潮美台	24	79.2	4.2	12.5	4.2
阿万	50	66.0	8.0	14.0	12.0
灘	6	83.3	0.0	16.7	0.0
沼島	7	57.1	0.0	28.6	14.3

■長期休暇中におけるサービスの利用意向 (問 20)

幼稚園を利用されている方を対象にした長期休業中の利用意向では、全体では「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が52.6%と最も多くなっています。「休みの期間中、週に数日利用したい」は28.4%という状況となっています。

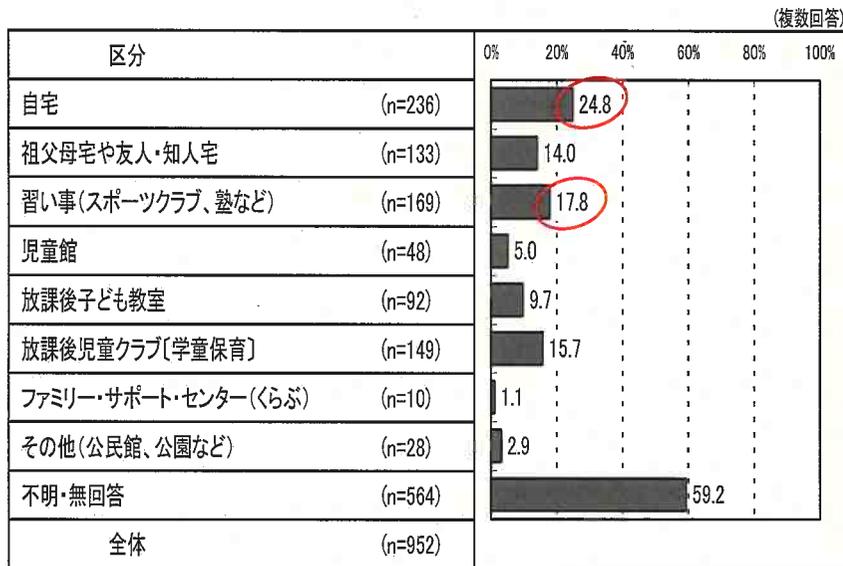
長期休業中の利用意向を地域別にみると、「休みの期間中、ほぼ毎週利用したい」が70.0%を超える地域は、「湊」(82.4%)、「丸山」(75.0%)、「西淡志知」(70.6%)、「賀集」(75.0%)で、これらの地域で特に長期休業中の利用意向が高いことが伺えます。

	合計	Q20長期休業中の利用意向			
		利用する希望はない	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	休みの期間中、週に数日利用したい	不明・無回答
全体	116	12.1	52.6	28.4	6.9
Q1居住地域					
広田	5	20.0	60.0	0.0	20.0
倭文	1	0.0	0.0	100.0	0.0
松帆	3	0.0	66.7	0.0	33.3
湊	17	5.9	82.4	11.8	0.0
津井	23	21.7	43.5	34.8	0.0
丸山	4	0.0	75.0	25.0	0.0
阿那賀	8	0.0	50.0	50.0	0.0
伊加利	3	33.3	66.7	0.0	0.0
西淡志知	17	17.6	70.6	11.8	0.0
榎列	7	28.6	14.3	57.1	0.0
三原倭文	0	0.0	0.0	0.0	0.0
八木	2	0.0	0.0	100.0	0.0
市	6	0.0	33.3	66.7	0.0
神代	3	33.3	33.3	0.0	33.3
三原志知	2	0.0	0.0	100.0	0.0
福良	2	0.0	50.0	0.0	50.0
賀集	4	0.0	75.0	0.0	25.0
北阿万	1	0.0	0.0	0.0	100.0
潮美台	3	0.0	66.7	33.3	0.0
阿万	1	0.0	0.0	100.0	0.0
灘	0	0.0	0.0	0.0	0.0
沼島	0	0.0	0.0	0.0	0.0

■放課後に過ごさせたい場所【5歳以上対象】 (問 25、問 26)

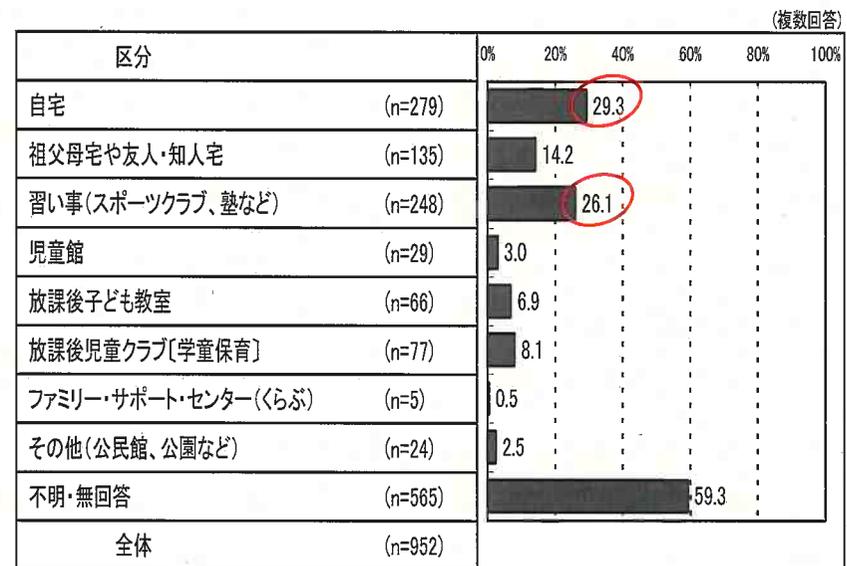
◆小学校低学年 (1～3年生) (問 25)

「自宅」が24.8%で最も多く、「習い事(スポーツクラブ、塾など)」(17.8%)、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」(15.7%)がつづいています。



◆小学校高学年 (4～6年生) (問 26)

「自宅」が29.3%で最も多く、「習い事(スポーツクラブ、塾など)」(26.1%)、「祖父母宅や友人・知人宅」(14.2%)がつづいています。



■低学年での放課後に過ごさせたい場所【5歳以上対象】（問25）

低学年での放課後の過ごし方では、全体では「自宅」が24.8%と最も多く、「習い事（スポーツクラブ、塾など）」（17.8%）、「放課後児童クラブ（学童保育）」（15.7%）という状況となっています。

低学年での放課後の過ごし方を地域別にみると、「伊加利」（57.1%）で「放課後児童クラブ（学童保育）」の利用意向が高くなっています。

	合計	Q25低学年-放課後に過ごさせたい場所								
		自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（スポーツクラブ、塾など）	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ〔学童保育〕	ファミリー・サポート・センター（くらぶ）（地域住民が子どもを預かる事業）	その他（公民館、公園など）	不明・無回答
全体	952	24.8	14.0	17.8	5.0	9.7	15.7	1.1	2.9	59.2
Q1居住地域										
広田	92	17.4	10.9	14.1	4.3	8.7	12.0	1.1	3.3	68.5
倭文	40	30.0	7.5	25.0	2.5	7.5	20.0	0.0	2.5	60.0
松帆	95	30.5	17.9	18.9	6.3	11.6	18.9	1.1	3.2	47.4
湊	30	23.3	10.0	16.7	0.0	16.7	10.0	0.0	3.3	66.7
津井	35	31.4	11.4	20.0	5.7	31.4	22.9	2.9	2.9	37.1
丸山	9	44.4	11.1	22.2	33.3	22.2	0.0	0.0	0.0	55.6
阿那賀	14	50.0	21.4	35.7	0.0	7.1	0.0	0.0	7.1	50.0
伊加利	7	42.9	0.0	14.3	0.0	0.0	57.1	0.0	0.0	42.9
西淡志知	21	33.3	28.6	28.6	9.5	23.8	19.0	0.0	14.3	57.1
榎列	82	24.4	17.1	15.9	3.7	4.9	19.5	0.0	0.0	59.8
三原倭文	1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八木	68	22.1	14.7	16.2	5.9	10.3	14.7	1.5	5.9	63.2
市	98	19.4	13.3	16.3	5.1	5.1	12.2	1.0	2.0	67.3
神代	60	30.0	13.3	20.0	6.7	8.3	25.0	1.7	3.3	50.0
三原志知	17	11.8	11.8	5.9	11.8	11.8	17.6	5.9	0.0	70.6
福良	67	25.4	16.4	26.9	7.5	11.9	10.4	3.0	1.5	59.7
賀集	69	11.6	5.8	10.1	4.3	5.8	7.2	0.0	0.0	76.8
北阿万	32	25.0	12.5	18.8	3.1	3.1	15.6	0.0	3.1	56.3
潮美台	24	25.0	25.0	16.7	4.2	0.0	12.5	0.0	0.0	66.7
阿万	50	38.0	12.0	14.0	2.0	6.0	22.0	0.0	0.0	48.0
灘	6	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	83.3
沼島	7	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	57.1

■高学年での放課後に過ごさせたい場所【5歳以上対象】（問26）

高学年での放課後の過ごし方では、全体では「自宅」が29.3%と最も多く、「習い事（スポーツクラブ、塾など）」（26.1%）、「祖父母や友人・知人宅」（14.2%）という状況となっています。

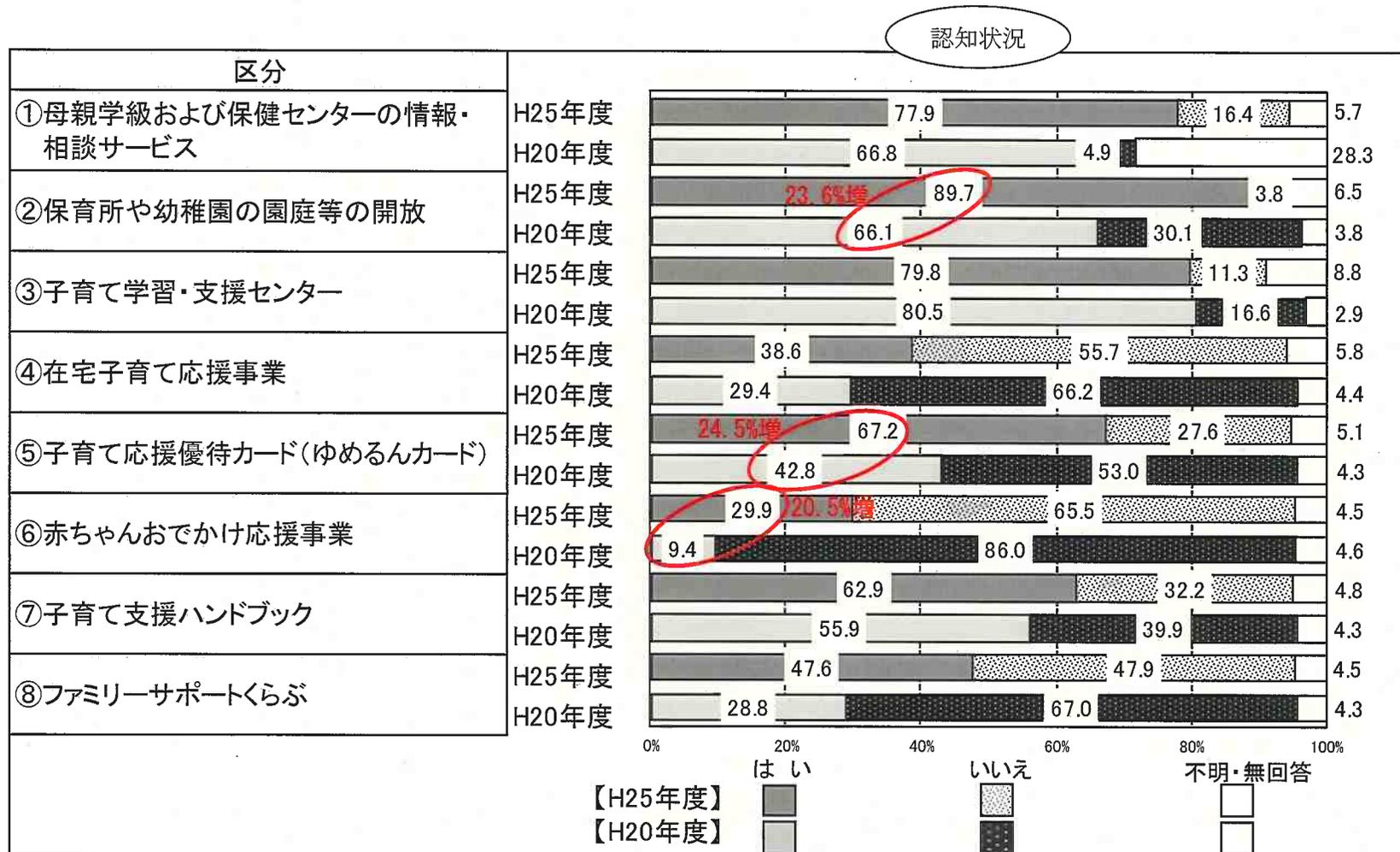
高学年での放課後の過ごし方を地域別にみると、「伊加利」（42.9%）で「放課後児童クラブ（学童保育）」の利用意向が高くなっています。

		合計	Q26高学年-放課後に過ごさせたい場所								
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（スポーツクラブ、塾など）	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ〔学童保育〕	ファミリー・サポート・センター（くらぶ）（地域住）	その他（公民館、公園など）	不明・無回答
	全体	952	29.3	14.2	26.1	3.0	6.9	8.1	0.5	2.5	59.3
Q1居住地域	広田	92	21.7	8.7	23.9	3.3	2.2	5.4	1.1	2.2	66.3
	倭文	40	35.0	12.5	37.5	5.0	5.0	10.0	0.0	2.5	57.5
	松帆	95	38.9	13.7	29.5	2.1	10.5	6.3	0.0	4.2	45.3
	湊	30	20.0	6.7	16.7	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0	70.0
	津井	35	42.9	11.4	22.9	2.9	25.7	14.3	0.0	0.0	40.0
	丸山	9	44.4	22.2	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.6
	阿那賀	14	50.0	28.6	35.7	0.0	7.1	7.1	0.0	7.1	50.0
	伊加利	7	57.1	14.3	14.3	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0	42.9
	西淡志知	21	38.1	28.6	33.3	0.0	4.8	9.5	0.0	4.8	61.9
	榎列	82	26.8	19.5	23.2	2.4	4.9	8.5	0.0	1.2	59.8
	三原倭文	1	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	八木	68	27.9	19.1	17.6	5.9	5.9	8.8	1.5	5.9	64.7
	市	98	22.4	13.3	28.6	5.1	5.1	8.2	0.0	3.1	67.3
	神代	60	38.3	15.0	30.0	1.7	6.7	6.7	0.0	1.7	50.0
	三原志知	17	17.6	5.9	17.6	5.9	11.8	17.6	5.9	0.0	70.6
	福良	67	26.9	13.4	29.9	7.5	11.9	9.0	0.0	1.5	59.7
	賀集	69	13.0	7.2	18.8	0.0	4.3	2.9	1.4	0.0	75.4
	北阿万	32	31.3	15.6	21.9	3.1	3.1	6.3	0.0	3.1	62.5
	潮美台	24	25.0	20.8	20.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
阿万	50	46.0	14.0	36.0	0.0	6.0	12.0	0.0	0.0	46.0	
灘	6	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0	83.3	
沼島	7	28.6	14.3	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	57.1	

【次世代育成支援行動計画】（後期）との経年変化

■事業ごとの認知状況（問 18-1）

平成20年度と平成25年度を比較すると、認知度では「子育て応援優待カード（ゆめるんカード）」で24.5%ポイント増で最も多く増加し、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」（23.6%ポイント増）と「赤ちゃんおでかけ応援事業」（20.5%ポイント増）がつついています。



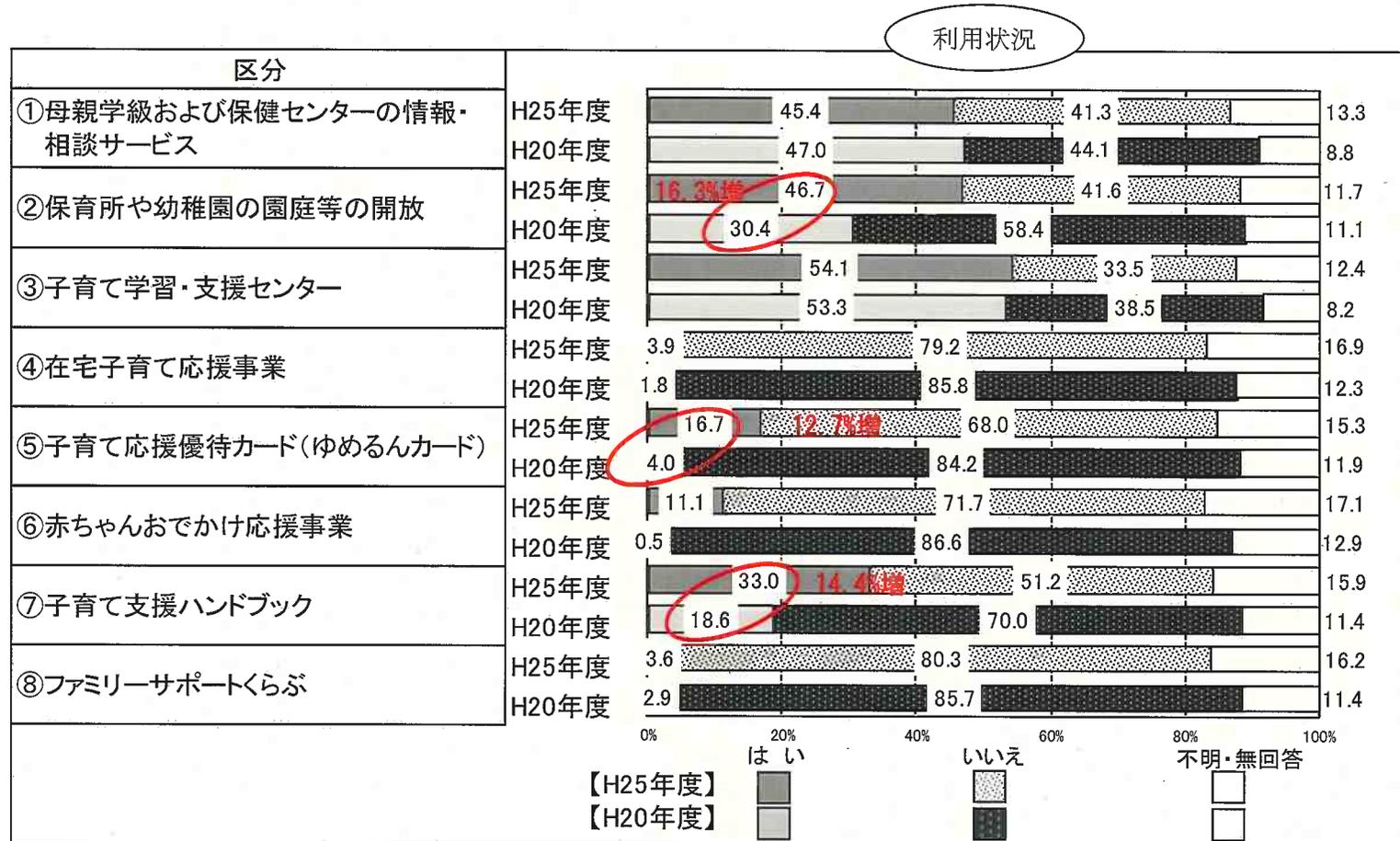
■事業ごとの利用状況 (問 18-2)

平成 20 年度と平成 25 年度を比較すると、利用度では「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が 16.3%ポイント増で最も増加し、「子育て支援ハンドブック」(14.4%ポイント増)と「子育て応援優待カード(ゆめるんカード)」(12.7%ポイント増)がつつんでいます。

認知状況と利用状況を併せてみると、認知度が大きく増加した「保育所や幼稚園の園庭等の開放」や「子育て応援優待カード(ゆめるんカード)」の利用状況がより大きく増加しており、事業を知ったことが利用者の増加の1要因と考えられます。

「子育て応援優待カード(ゆめるんカード)」や「子育て支援ハンドブック」は他の事業より多く増加しましたが、平成 25 年度における利用度は、それぞれ 16.7%、33.0%に留まっており、今後、利用者を増やすための活動が必要と考えられます。

一方、認知度が大きく増加した「赤ちゃんお出かけ応援事業」の利用度は、大きく伸びていない状況です。

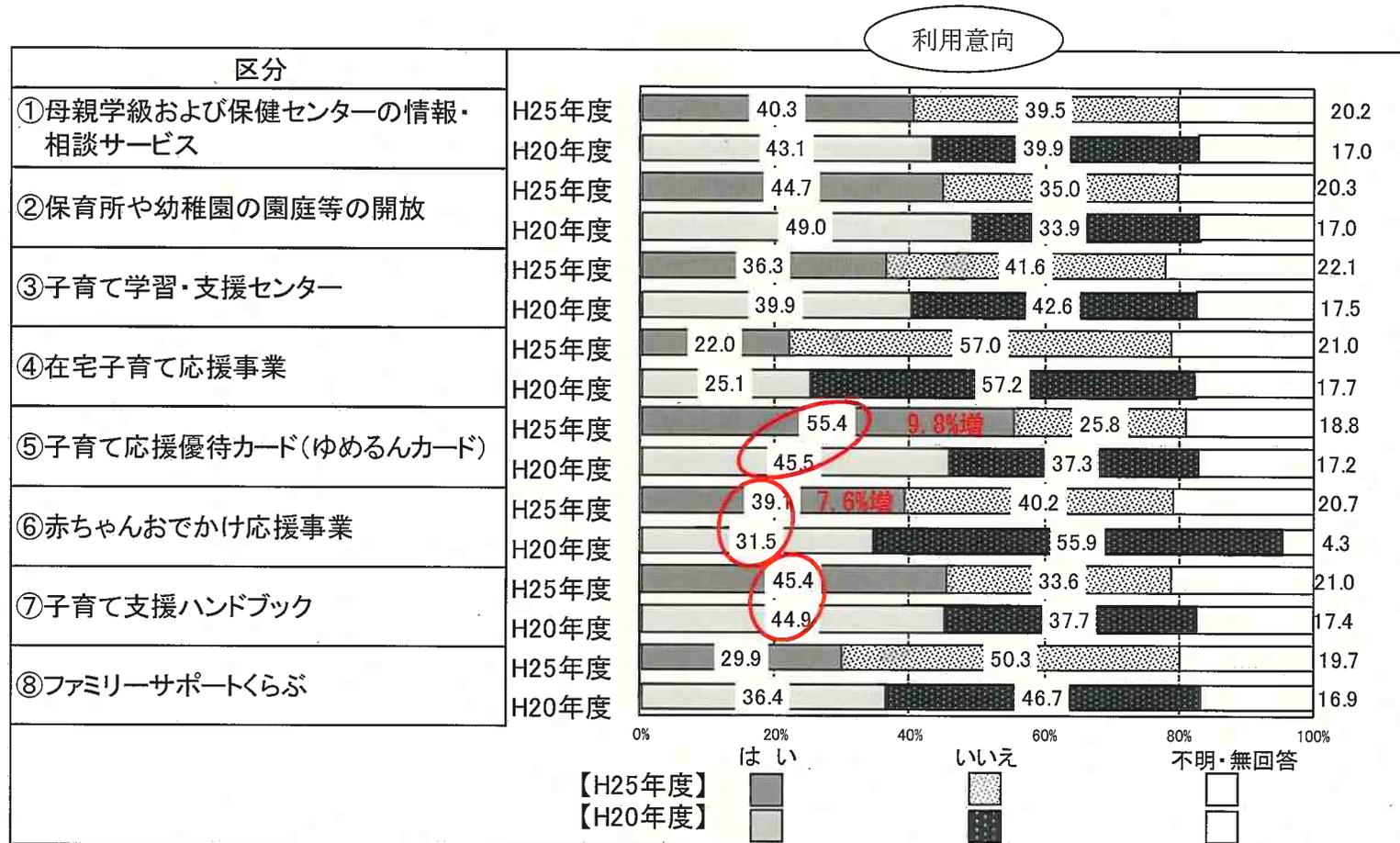


■事業ごとの利用意向 (問 18-3)

平成 20 年度と平成 25 年度を比較すると、利用意向では「子育て応援優待カード (ゆめるんカード)」で 9.8%ポイント増と最も増加し、「赤ちゃんおでかけ応援事業」(7.6%ポイント増) がつづいています。上記の 2 つの事業以外では、利用意向の経年変化が減少している事業が多い状況です。

「子育て応援優待カード (ゆめるんカードは)」は認知度、利用度、利用意向が増加しているため、本事業へのニーズがあると考えられます。今後利用者を増加させるためには、協賛店の増加や認知度を上げるための PR 活動が必要と考えられます。

一方、認知度、利用度が増加していた「保育所や幼稚園の園庭等の開放」では利用意向は減少しており、今後、利用者が増加するかは分からない状況となっています。



南あわじ市子ども・子育て支援事業計画作成のためのアンケート調査  
集計結果より

就学児童用

(対象：学童保育利用者)



南あわじ市

■就労状況（母親）（問10）

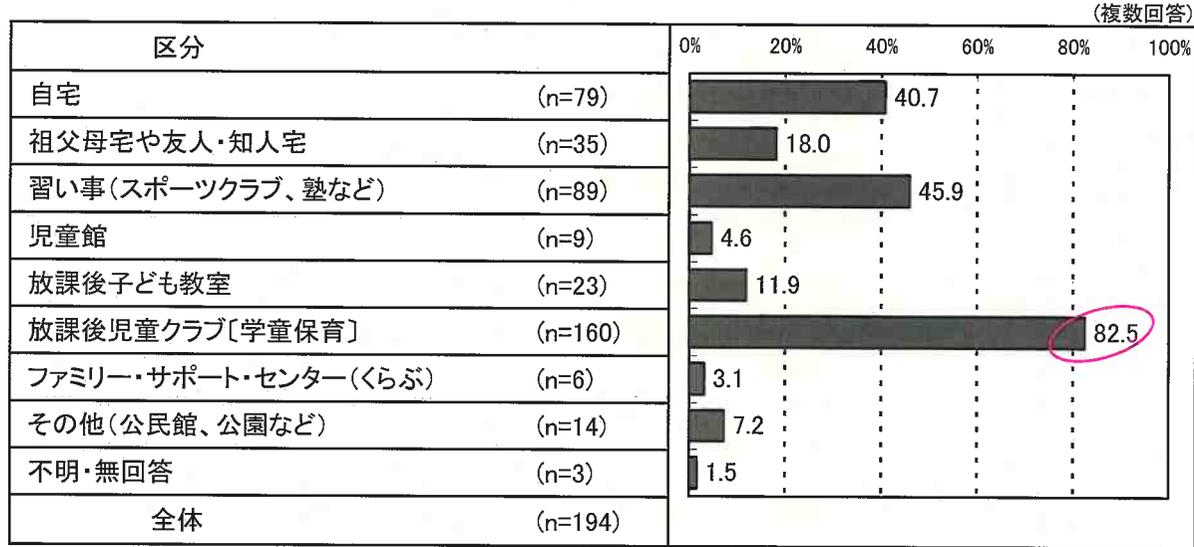
母親の就労状況は、全体では「フルタイムで就労している」が58.2%、「パート・アルバイト等で就労している」が35.6%という状況で、約9割以上の母親が何らかの形態で就労しています。

母親の就労状況を地域別にみると、どの地域も約8～9割が就業している状況です。

	合計	Q10-2母親-就労状況						
		フルタイム で就労して いる	フルタイム で就労して いるが、産 休・育休・ 介護休業中 である	パート・ア ルバイト等 で就労して いる	パート・ア ルバイト等 で就労して いるが、産 休・育休・ 介護休業中 である	以前は就労 していた が、現在は 就労してい ない	これまで就 労したこと がない	不明・無回 答
全体	194	58.2	0.5	35.6	0.5	2.1	0.0	3.1
Q1居住地区								
広田	43	53.5	2.3	41.9	0.0	2.3	0.0	0.0
倭文	11	90.9	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0
松帆	19	84.2	0.0	15.8	0.0	0.0	0.0	0.0
湊	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
津井	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
丸山	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
阿那賀	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
伊加利	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
西淡志知	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
榎列	16	25.0	0.0	62.5	6.3	6.3	0.0	0.0
三原倭文	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
八木	21	71.4	0.0	19.0	0.0	4.8	0.0	4.8
市	23	73.9	0.0	21.7	0.0	0.0	0.0	4.3
神代	17	41.2	0.0	47.1	0.0	5.9	0.0	5.9
三原志知	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
福良	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
賀集	19	47.4	0.0	52.6	0.0	0.0	0.0	0.0
北阿万	4	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
潮美台	4	50.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
阿万	12	41.7	0.0	41.7	0.0	0.0	0.0	16.7
灘	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
沼島	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

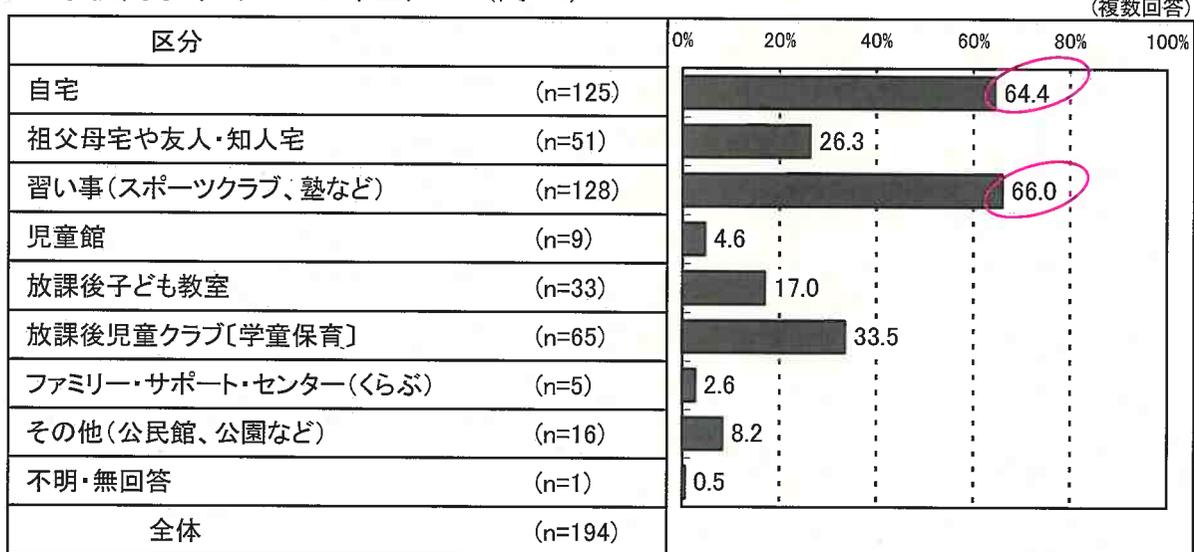
■放課後(平日の学校終了後)の時間を過ごさせたいと思う場所

◆小学校低学年(1~3年生) (問15)



「放課後児童クラブ〔学童保育〕」が82.5%で最も多く、「習い事(スポーツクラブ、塾など)」(45.9%)、「自宅」(40.7%)がつづいています。

◆小学校高学年(4~6年生) (問16)



「習い事(スポーツクラブ、塾など)」が66.0%で最も多く、「自宅」(64.4%)、「放課後児童クラブ〔学童保育〕」(33.5%)がつづいています。